

## 柔軟性の高いシステムを共につくりお客さまのビジネス成長を加速する 「アジャイルチーム 開発サービス」提供開始

～ IT人材不足の課題を解決し、品質とスピードを両立するシステム開発へ ～

BIPROGYは、デジタルビジネス変革（DX）を目指すお客さまが、利用者の要望や市場変化に対応した柔軟性の高いシステム開発をスピーディーに行うことが可能な「アジャイルチーム 開発サービス」を2024年9月20日から提供開始します。

本サービスは、システム開発の内製を伴走支援する形態とは異なり、スクラムマスターや開発者などからなるアジャイルチームを提供します。お客さまの組織の中で目的やゴールを共有することで高いパフォーマンスを発揮し、共に短期間での開発とリリースを繰り返しながら、お客さまのビジネス成長を支援します。

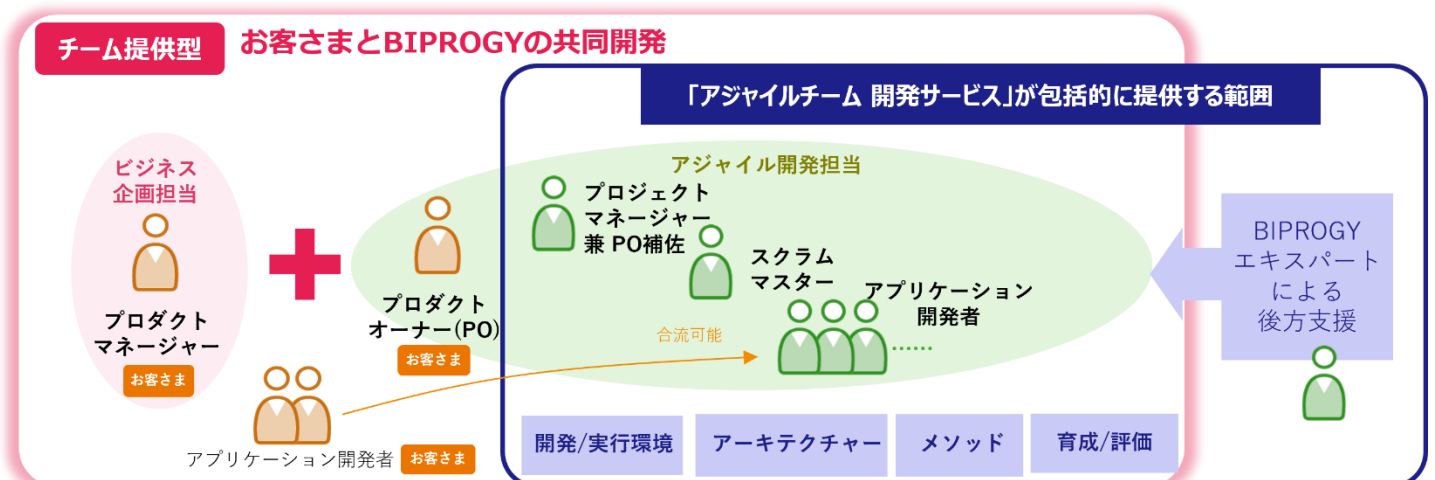
### 【背景】

近年、短い期間で開発とリリースを繰り返し、スピードと柔軟性で利用者の要望や市場変化に柔軟に対応できる、アジャイル開発の活用が注目されています。

さまざまな企業でアジャイル人材の育成に取り組んでいますが、チームメンバーの採用や育成に時間とコストがかかることや、情報漏えいなどのリスク対策やプロジェクト管理の仕組みを変えられないために、期待されたスピードや柔軟性を獲得できず、ビジネス成果を十分に得られていない課題があります。また、ビジネス成長に合わせてシステムの信頼性や安全性の確保も重要で、リスクを担保する開発運用環境の準備が必要です。

### 【アジャイルチーム 開発サービスの特徴】

アジャイルチームをお客さま企業に提供し、ウォーターフォール型のように時間とコストがかかる従来のシステム開発とは異なる、新たな形態での開発を行います。スクラムをベースにしたテンプレートやメソッドにより、スムーズなチーム立ち上げが可能です。1チームの提供価格は、1,200万円～/月（税抜）です。



### ・初期開発フェーズ完了後もチームは継続

本サービスでは、コミュニケーションを密にしたチームでプロジェクトの熟練度を高め、初期開発フェーズ後もチームは継続して運用と改善を行います。ビジネスの成長を支援し続けるために、メンバーが入れ替わっても DNA は引き継がれて、高いパフォーマンスを発揮するチームを実現します。

### ・高い品質とセキュリティーを担保するアジャイル開発が可能

ビジネスが成長すると、市場や社会に対する影響が大きくなり、より高い品質と信頼性が求められます。本サービスでは、長年のシステム開発の技術と経験を集約したアプリケーション開発運用の統合サービスである AlesInfiny (アレスインフィニ)の利用を前提としており、ビジネスの成長を見据えた開発運用環境を利用できます。

### 【今後の取り組み】

BIPROGY は、さまざまな業界のお客さまと共に課題解決に向けたシステム開発を進め、社会を豊かにする新しい価値の創造と社会課題の解決に取り組んでいきます。本サービスは、今後 5 年間で 15 社への提供を目指します。

以 上

### ■ 関連リンク：

アジャイルチーム 開発サービス <https://www.biprogy.com/solution/service/ats.html>  
アプリケーション開発運用統合サービス「AlesInfiny」 <https://alesinfiny.biprogy.com/>  
事業をドライブするシステム開発イノベーション ～現場 TOP が語る、「開発の常識」破壊のススメ～  
[https://www.biprogy.com/solution/uploads/bf2024\\_ats.pdf](https://www.biprogy.com/solution/uploads/bf2024_ats.pdf)

※AlesInfiny は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

[https://www.biprogy.com/newsrelease\\_contact/](https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/)

## Vision2030

わたしたちは、デジタルコモンズを  
誰もが幸せに暮らせる社会づくりを推進するしくみに育てていきます

私たちは志や共感をベースに持続可能な社会の実現を可能にするために、  
さまざまなサービスやノウハウをデジタルの力でつなぎ合わせ、  
社会の共有財であるデジタルコモンズとして創造し、提供していきたいと考えています。  
その実現に向けて、ビジネスエコシステムのパートナーと共に  
多様な業界、業種、マーケットの視点から社会に貢献することにより、新たな価値やマーケットの創出につなげていきます。